



小郡市立小郡中学校 令和5年6月1日

小郡中学校だより 第181号

校長 船津聡哉



学校教育目標 ～夢と志をもって主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成～

前向きな気持ちに切りかえる方法〈心身の健康管理を充実させよう〉

今年は5月29日に九州北部を含む5つの地方で梅雨入りしたとみられると発表されました。平年と比べ、1週間程度早い梅雨入りとなったそうです。



梅雨の時期は気圧の変化が起きるため、自律神経が乱れ、体が怠くなったり、頭痛が起きたりすることもあれば、気分が憂鬱になる人もいるかもしれません。体調不良を引き起こさないためにも、十分な睡眠や休息を取ることが大切です。また、高温多湿でのマスク着用は熱中症のリスクも高くなります。マスク着用は個人の判断に委ねられていますので、状況に応じて柔軟な対応するなど、健康管理を充実させてほしいと思っています。

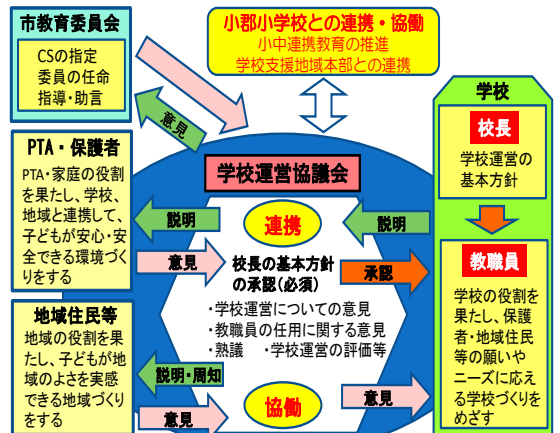
さて、毎日を過ごしているとうまくいかないことが多いものです。そんなとき、みなさんはどのようにして前向きな気持ちに切りかえますか。感情は思考より強いと言われていていますので、なかなか気持ちの切りかえは難しいものです。特に、気持ちがネガティブになっているときは、過去の失敗に意識が向いているか、まだ起こっていない未来に対して不安を抱くことが多いと言われていています。ただ、気持ちを切りかえるのが上手な人は、「過去の失敗は変えることはできないけれど、未来になら生かすことができる。この経験を生かす方法はないか」と考えたり、未来に対する不安には、「今、不安を抱いているけれど、何に不安を抱いているんだろう？本当にそうなる保証はあるの？」のように、不安から望ましい状態に意識を向けたりします。そして、「今できることに集中する」こと…「まあ、このまま考えていても仕方がないから、よし、今できることをとにかくやろう」と決めて、やるべきことをあたり前にやる…すると、意識は今やるべきことに向くので、気持ちが切りかわっていくのです。ぜひ、参考にしてみてください。



本年度も『コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）』を導入します

令和元年度から小郡市教育委員会が作成した「小郡市学校運営協議会規則」に則って、本校は『コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)』を導入しています。保護者や地域住民が合議制の機関である学校運営協議会を通じて、一定の権限と責任をもって学校運営に参画し、学校・家庭・地域が一体となってよりよい教育の実現をめざすという、地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりの仕組みとして制度化されています。なお、「小郡市学校運営協議会規則」及び本校本年度の「コミュニティ・スクール推進計画(目的、年間計画等)」は小郡中ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。また、学校運営協議会で協議された重要な内容は学校だより等でお伝えします。

コミュニティ・スクールの組織・関係図



重点取組

- ①【地域を生かす・地域と学ぶ】地域のひと・こと・ものを生かした学習をつくる
人権・環境・福祉などを地域の方と一緒に学ぶ
- ②【地域に貢献する】地域へのボランティア活動を地域の方と一緒に学習をつくる
- ③【環境支援】地域や保護者と連携し、生徒の安心・安全のための取組を進める

『ふるさとクリーン活動』を実施しました ご協力ありがとうございました

天候にも恵まれ、5月27日(土)の土曜授業で「ふるさとクリーン活動」を行いました。この活動は平成10年から実施している小郡中学校の恒例行事です。校区の一人ひとりが安心して暮らせる『まち』になることをめざして、生徒たちの活動を主体的としながら、人と人のつながりをさらに強いものにしていくこと、すなわち清掃活動だけが目的ではなく、地域の方々との交流を深めつながっていきこうということを目的にしています。

今年も各地域の区長さんをはじめ、たくさんの地域の方や保護者のみなさまと一緒に地域の清掃活動で汗を流すことができました。生徒のみなさんは積極的に清掃活動に取り組めたでしょうか。地域の方々と会話ができたでしょうか。地域や保護者のみな

さまのご協力、本当にありがとうございました。参加していただいた地域及び保護者のみなさまの感想を一部紹介いたします。反省等はしっかり整理し、次年度に生かしていきます。

○真面目に一生懸命していて感心しました。おかげで公園がきれいになりました。

○もう少し中学生とお話をしたかったです。道で会っても挨拶ができるといいですね。

○大変暑かったけれど(老人会員はバテ気味でしたが)、久しぶりに中学生と交流ができ、楽しかったです。今後も継続してもらいたいと思っています。ありがとうございました。

○地域住民として、小郡中の卒業生としてこの活動に関わることができてよかったです。

○地域の方と我が子が交流でき、みなさまの笑顔が見られてよかったです。

いじめのない学校に！

6月は、小郡市いじめ撲滅強調月間です！

文部科学省によるいじめの定義が明確にされたのは、昭和61(1986)年度。そして、時代の変化に伴って、定義も少しずつ変更されてきました。現在、いじめは次のように定義されています。『児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものも含む。)であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。』つまり、被害者・加害者の間に一定の人間関係があって、被害者が苦痛を感じているものであれば、いじめだということです。〈起こった場所は学校の内外を問わず、例えば通学路や自宅、インターネット上で起きたものも、すべて含まれます。〉

いじめは、どの子にとっても、どの学校においても、命にかかわる重大な問題です。私たち教職員は、いじめは人権侵害であり、「いじめを絶対に許さない」、「いじめから子どもたちを守り抜く」という強い信念のもと、日々の教育活動のなかでも、自他を大切にすることを育み、人としての生き方について学ぶ教育にも積極的に取り組んでいるところです。

小郡市では6月と10月をいじめ撲滅強調月間としており、ポスターやリーフレットを配布するなどの取組を行っています。本校でも、『小郡中学校いじめ防止基本方針』に基づいて取組を進めています。〈小郡中学校ホームページに掲載しておりますのでご覧ください〉学校であった出来事に対して「その日のことはその日のうちに」を合言葉として、解決していく姿勢を改めて教職員で共通理解しておりますが、各ご家庭でも引き続きお子さまの様子をよく見て、気になることがあったときは、担任、生徒指導担当教諭()、養護教諭、管理職等へいつでもご相談ください。





小郡市立小郡中学校 令和5年6月22日

小郡中学校だより 第182号

校長 船津聡哉



学校教育目標 ～夢と志をもって主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成～

「仲良し集団」と「チーム」の違い 〈最高のチームの作り方〉

最近、木下晴弘さんの「最高のチームの作り方」という記事を見つけました。『仲間づくり』を大切にしている小郡中学校生徒のみなさんの参考になると思いますので紹介します。



木下さんは、大学卒業後、銀行員や塾の専任講師を経て、全国の教育関係者を対象とした授業開発セミナーなどを行っておられます。『ココロでわかると必ず人は伸びる』（総合法令出版）『涙の数だけ大きくなれる』（フォレスト出版）など本もたくさん出されています。木下さんによると、学習成績の伸び率と集団内の人間関係にはある関係があったそうです。その集団を仮にA、B、Cとすると、いちばん学習成績の伸び率が低いCクラスはいじめがある集団。一方、いじめのないAクラスやBクラスでも、圧倒的に学習成績の伸び率が高いAクラス、平均的な伸び率のBクラスと結果が割れたということ…。でも、このAクラスとBクラスの違いがわかりません。そこで木下さんは、それぞれのクラスを卒業した生徒から「どんな勉強をしたのか」「どんな教室の雰囲気だったのか」と話を聞いたそうです。その違いは…。Bクラスは「仲良し集団」だったのに対し、Aクラスは見事な「チーム」だったのです。

みなさんは「仲良し集団」と「チーム」の違いがわかりますか。たとえば勉強です。Cクラスは一人ひとりがこそこそと勉強します。また、勉強していないふりをしたりし、同級生を油断させようとします。Bクラスは一人ひとり、全体としての仲は良いです。しかし、仲間は仲間、自分は自分、干渉しません。Aクラスは数学が得意な生徒は苦手な生徒に教えるなど、周りの学力を向上させます。

また、教室に漫画を持ってきた生徒がいたとしましょう。Cクラスは知らん顔です。Bクラスも声をかけますが、真剣に注意はしません。Aクラスは友だちが注意します。「何しとるんや。自分たちは全員で希望する高校に受かろうって約束したんと違うんか。一緒に希望する高校に合格しようぜ。合格したらその漫画を回し読みしようぜ」と。すると、周りも「そうや。漫画しまつてこっち来い」と言う…。Aクラスを卒業した生徒は「私の高校合格は、このクラスの友だちがいなければ決して成し遂げられなかったと思う」という言葉も残しているそうです。このように、お互いがサポートし合って全員で目標を達成するという文化ができたとき、つまり「チーム」となったときに人はものすごい力を発揮します。

みなさんが所属している学級、班、委員会、部活動はどの集団でしょうか。ぜひ、最高の「チーム」を作ってほしいものです。その「チーム」を構成している人、機能させさせていくのは生徒のみなさん、一人ひとりだということです。

中体連陸上競技大会〈ブロック大会及び筑後地区大会〉の結果

6月3日(土)に小郡市陸上競技場で、市・小郡市三井郡(ブロック)陸上競技大会が行われ、本校からは8名の生徒が出場しました。また、6月12日(月)には筑後地区陸上競技大会が開催されました。結果(筑後地区大会出場者のみ掲載)は表の通りです。出場した生徒のみなさんは調整が難しかったと思いますが、最後まであきらめない姿勢はすばらしく、本当によく頑張りました。

| 種目 | 学年 | 名前 | ブロック大会 順位 | 筑後地区大会 順位 |
|------|----|----|--------------|--------------|
| 100M | 1男 | | 1 | 予選21位 |
| | | | 2 | 予選20位 |
| 800M | 2女 | | 1 | 11位 |
| 走幅跳 | 共男 | | 1 | 21位 |

| |
|--------|
| 筑後地区大会 |
|--------|

体験学習でたくさんのお話を学びました

本校では自分自身の発見につながる価値ある体験活動を行っています。6月に実施した各学年の体験学習を紹介します。

1年生 平和学習〈大刀洗空襲をたどる〉

1年生は、6月2日(金)に事前学習として大型紙芝居と講話、7日(水)には朝倉市平和事業実行委員会の方々に案内していただき、フィールドワークを実施しました。大刀洗空襲跡や大刀洗飛行場等関連施設跡など、身近な場所にある戦跡等を巡り、大刀洗平和記念館での映画視聴や見学も行いました。生徒のみなさんはどんなことを感じたでしょうか。「今、私たちがどれだけ平和で幸せな暮らしをしているのかを改めて感じた」「戦争を体験した人が減っていく今、戦争の悲惨さや平和の大切さを私たちが伝えていかなければならない」という感想があったフィールドワークとなりました。

1年フィールドワーク
〈掩体壕(えんたいごう)〉

2年生 職業体験学習

2年生は、6月6日(火)にキッザニア福岡で職業体験学習を行いました。キッザニア福岡は九州の地元企業をはじめ、さまざまな企業が出展する約50種類のパビリオン(店・工場・公共施設など)で構成され、本物の機材や食材、ユニフォームを用いた約70種類のリアルな職業を体験することができる職業・社会体験施設です。自分の適性や将来の職業について考えるよい機会になったのではないのでしょうか。自分の進路を主体的に選択・決定するために働く意義や職業観を学んでいます。ぜひ、ご家庭でも将来の生き方や進路についてお子さまと話をさせていただきたいと思っています。

2年職業体験学習
〈キッザニア福岡にて〉

3年生 九州国立博物館見学、高校での授業体験

3年生は、6月6日(火)の午前中に九州国立博物館に行き、博物館の説明を聞いたり、日頃見る機会の少ない様々な文化財資料の展示見学をしました。午後からは実際に福岡常葉高校に行き、授業を体験させていただきました。授業体験や福岡常葉高校の先生の講話では学ぶものも多かったのではないのでしょうか。自分の生き方や考え方そして進路について、自分と向き合う貴重な1日になったと思います。

3年高校での授業体験
〈福岡常葉高校にて〉



小郡市立小郡中学校 令和5年6月26日

小郡中学校だより 第183号

校長 船津聡哉



学校教育目標 ～夢と志をもって主体的に学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成～

高い目標をもち、まずは足もとから 〈エベレスト理論〉

今号は『エベレスト理論』を紹介したいと思います。原田隆史さんという元教師で、独自の目標達成メソッドを使い、陸上の全国大会などで13回もチームを優勝させた人がいます。ユニクロの柳井正社長や



昨年亡くなりましたが、京セラの創業者である稲森和夫さんもこの原田メソッドを取り入れ、瞬く間に世界に発信されるようになったそうです。また、大リーグで活躍している大谷翔平選手のメンタルトレーナーとして、高校1年生のときから原田さんについているそうです。

この原田さんが『エベレスト理論』として、次のようなことを言われています。

【世界最高峰のエベレストに登ることを目標に決め、準備している人にとって、日本最高峰の富士山に登ることは簡単だが、富士山を目標にしている人が、それ以上に高い山に登れることは決してない。】

つまり、成功の可能性をあげるには、より高いものを目指すことが近道であるということです。準備力が大事なのは誰でもが知っています。ただ、何を目標にしたかで準備の質が変わってくるのです。そして富士山に登るのか、エベレストに登るのか、どんな山に登るのかは、最初に決めなければなりません。目標をもたずに必死に努力していたら、知らないうちに全国優勝や目標が達成していたなどということは決してありません。優勝する人や目標を達成する人は、優勝・目標を達成するイメージを持ち続け努力しているのです。

『エベレスト理論』で私が興味深く、その通りだなと感じているところは、全国優勝が目標でも、そのための努力目標は、陸上の記録向上だけではなかったことです。原田さんは、競技だけでなく、生活面でも血洗いや風呂掃除を毎日続けるなどの目標を立てる指導もしていたそうです。高い目標を達成するためには、日々の生活を目標をもって過ごすことやひとつの物事をやり続けることで人間を磨くということが大切であると教えてもらっているような気がします。みなさんは、人生において、勉強や部活動において、私生活において、どんな目標を掲げていますか。万が一、そこそ現実的な目標が小さくまとまってしまっていたら、より大きく高い目標へと引き上げられないかを検討してみたいかがでしょうか。高い目標を掲げることで始めて、あなたの能力を引き出すことができる、今まで見えなかったものが見えてくる、新しい視界が拓けてくる、そんなケースがたくさんある気がします。

『エベレスト理論』を参考に高い目標をもち、まずは、足もとの一日一日を大切に過ごすことで、これからの生活をより充実させたいものです。

6/13(火)～6/15(木)小中合同地区懇談会への参加ありがとうございました

4年ぶりに小中合同地区懇談会が開催されました。参加していただいた保護者のみなさま、区長さまをはじめ地域のみなさま方、本当にありがとうございました。地区懇談会メインテーマは「地域で取り組む安心・安全のまちづくり」で、各地区ごとにサブテーマを決めて情報交換や意見交流が



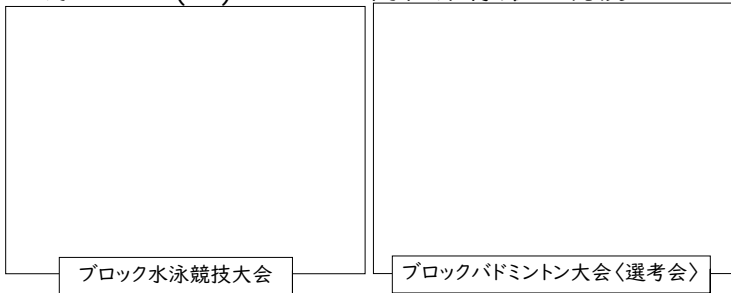
〈裏面に続きます〉

行われました。本校とかかわりのあるみなさま方が心ひとつにして、子どもたちが安心して生活できるように努力されていることや学校を支援してくださっていることが改めてわかり、私たち教職員にとりましても大きな支えとなっています。日頃からの数えきれないほどの側面からの支援をいただいていることに、心から感謝申し上げます。

なお、この地区懇談会で出された意見等は後日、PTA地区委員会でまとめて各家庭に配布される予定ですので、ぜひ目を通していただきたいと思います。

うきは市・小郡市三井郡中学校水泳競技大会・バドミントン大会の結果

6月17日(土)にうきはアリーナ内プールでうきは市・小郡市三井郡中学校(ブロック)水泳競技大会及び三井郡中学校でバドミントン大会が行われました。出場した生徒のみなさんの成績は表の通りです。7月12日(水)には筑後広域公園プールで筑後地区水泳競技大会、7月22日(土)はみづま総合体育館で筑後地区バドミントン大会が開催されます。出場する生徒のみなさんの健闘を祈っています。



うきは市・小郡市三井郡水泳競技大会

| 種目 | 名前 | 順位 |
|----------|----|----|
| 女子50m自由 | | 2★ |
| 男子50m自由 | | 7 |
| 男子100m自由 | | 3 |
| 女子100m自由 | | 1 |
| 男子100m自由 | | 5 |
| 男子100m平泳 | | 2 |
| 男子200m平泳 | | 2 |
| 女子400m自由 | | 1 |
| 女子800m自由 | | 1 |

★は大会新記録
各種目上位3名は筑後地区大会に出場

うきは市・小郡市三井郡バドミントン大会
〈筑後地区大会出場選考会〉

| 種目 | 名前 | 順位 |
|---------|----|----|
| 女子シングルス | | 1 |

うきは市・小郡市三井郡中学校総合体育大会〈ブロック大会〉迫る!

7月1日(土)・2日(日)に各会場で開催されます。3年生にとっては、最後の公式戦の幕開けとなります。期末考査による部活動中止期間明けで、調整するのに苦労するとは思いますが、やる気と集中力をもって、モチベーションを高く維持し続けてほしいと思います。残りわずかな時間ですが、今まで指導されたこと、自分やチームの課題や解決策をもう一度確認し、最後の調整を念入りに行い、本番に臨んでください。

3年生のみなさんは、2年半よく練習に頑張りました。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、制限または配慮しながらの練習は大変だったと思いますが、みなさんの朝練や放課後の練習を見ていると真剣に取り組む姿勢には感心しました。今までやってきたことに自信をもってプレーすることに心がけ、お互いに励まし、声をかけ合い、カバーしていきましょう。応援しています。

保護者のみなさまには日頃より本校部活動へのご理解とご協力をいただき感謝しております。子どもたちも全力を尽くしてくれると思いますので、ご声援をよろしく願います。観戦など、大会の詳細は各顧問より連絡しますので、ご確認ください。

また吹奏楽部も筑後地区吹奏楽コンクール〈久留米シティプラザにて〉を7月27日(木)に控え、本当によく頑張っています。吹奏楽部へのご声援もよろしく願います。

令和5年度 中体連ブロック大会 本校試合会場

| 部活動名 | 期日 | 会場 |
|----------|--------------|---|
| ソフトテニス | 7月1日 7月2日 | 小郡市運動公園テニスコート (1日目)団体戦 (2日目)個人戦 ※予備日…7/3,7/4 小郡市運動公園テニスコート |
| サッカー | 7月1日 7月2日 | (1日目)うきは市船越運動公園 (2日目)小郡市陸上競技場 ※予備日…7/3,7/4 うきは市船越運動公園 |
| ソフトボール | 7月1日 7月2日 | うきは市スポーツアイランド ※予備日…7/3,7/4 うきは市スポーツアイランド |
| バスケットボール | 7月1日 7月2日 | 大刀洗勤労者体育センター |
| バレーボール | 7月1日 7月2日 | うきはアリーナ |
| 卓球 | 7月1日 7月2日 | 小郡市体育館 (1日目)個人戦 (2日目)団体戦 |
| 剣道 | 7月1日 | 三井郡中学校体育館 |
| 軟式野球 | 7月1日 7月2日 | 小郡市野球場 ※予備日…7/3,7/4 小郡市野球場及び うきは市スポーツアイランド |